

佐井寺西土地区画整理事業に係る家屋等調査業務
特記仕様書

1 目的等

本市において、「佐井寺西土地区画整理事業に係る造成等工事」（以下、「本工事」という。）を予定しており、本業務は本事業に関連する工事による周辺家屋等への損傷等の影響の有無を確認するために、工事着工前に周辺家屋等の調査を行うものである。

2 調査範囲等

- （１） 家屋等調査を実施する範囲は、別紙の家屋等調査参考図と調査一覧表を参照のこと。
- （２） 調査対象物件は、工事の計画等により、大幅に増減する可能性があることに留意すること。

3 調査時期等

- （１） 調査時期は別紙の家屋等調査参考図と調査一覧表に示すとおりとするが、本工事の進捗により、前後する可能性があることを十分に留意し、調査日程等の工程を発注者と確認すること。特に、令和５年度の調査時期は、別紙の調査一覧表の備考欄に記載の期限に留意すること。
- （２） 受託者は、調査対象物件の調査を実施し、調査対象物件の影響範囲内で行う本工事の現場着手までに、調査結果をまとめた資料を発注者に提出しなければならない。

4 調査対象物件の構造及び延べ床面積

- （１） 調査対象物件の構造及び延べ床面積は、既存資料を基に想定している。構造及び延べ床面積に差異があることを確認した場合は速やかに発注者に報告を行うものとする。

5 業務着手に係る提出書類

- （１） 業務着手届
- （２） 主任担当者届
- （３） 工程表
- （４） 下請業者名簿

なお、主任担当者届については、家屋等調査仕様書第２条第１項第５号に想定する要件を確認できる資料及び受注者による主任担当者の直接雇用関係資料を添付するものとする。

6 その他

- （１） 家屋等調査仕様書第２０条第１項のカラーフィルムの使用については、デジタルカメラでの使用に変更してもよいものとする。
- （２） 個人情報の取扱いについては、別紙「保有個人情報取扱いに係る特記事項」によるものとする。
- （３） その他、家屋等調査仕様書及び本特記仕様書に定めのない事項や疑義が生じた場合は、速やかに発注者と協議して決定するものとする。